

ピックアップ 協働事業

職場体験事業

NPO法人ともにか + 精神保健福祉センター

精神障害者が企業で就労体験する機会を創出することで、精神障害者の方に働く意欲や自信を持ってもらうとともに、企業側の雇用への不安を取り除くことを目的としています。これまでにAOKIなど10社から実収受入の快諾を得ることができました。現場では、スムーズに適應できるよう、ジョブコーチが支援にあたっています。また、パンフレットやホームページによる啓発も行っています。

団体 コメント

協働だからこそ「よかった」こと

市と、企業経験の豊富な定年退職者の集まったNPO法人との協働により、両者の長所を生かした事業を推進できたと思います。例えば、福祉施設を訪問して実習希望者を募集しましたが、市との協働なので利用者に信頼及び安心感を与え円滑に進めることができました。施設や企業の訪問に際し、協働事業であることを理解して頂くため、ロゴ入りのチラシと名刺を作成し、活用できたことが効果的でした。

協働だからこそ「苦労した」こと

「職場体験事業」として、体験のみの事業でしたが企業や施設からは、就労を前提とした実習の要望が多かったです。



市担当者 コメント

協働だからこそ「よかった」こと

団体が持つ民間企業OBの知識と経験を活かすことで、精神障害者の社会参加を支援するだけの行政の視点だけではなく、就労体験を受け入れる企業の視点を持って体験学習の受入先を開拓することができました。

協働だからこそ「苦労した」こと

事業を進めるなかで、新たな課題や役割分担が不十分なところができましたが、その都度打合せの機会を持ち、相互理解を深めて課題解決にあたりました。

団体からこれから応募される方へ

団体の活動が市の政策に役立つことであれば、行政の力を借りながら夢を実現するために、是非「チャレンジ!!」してみてください。

実施年度 平成25年度～27年度
総事業費 959千円（初年度予算額）

